

2019年度 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門
衝撃弾性波法のコンクリート構造物への適用に関するミニシンポジウム

主催：(一社)日本非破壊検査協会 RC構造物の非破壊試験部門
協賛：(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(一社)セメント協会
(公社)日本コンクリート工学協会、(公社)日本材料学会
全国生コンクリート工業組合連合会、(国研)土木研究所
(国研)建築研究所、(一社)日本社会基盤安全技術振興協会
(一社)日本非破壊検査工業会、(一社)日本マンション学会
(公社)腐食防食学会、(公社)日本鉄筋継手協会
(一社)ITECS技術協会、(一社)建設コンサルタンツ協会
(一社)日本赤外線サーモグラフィ協会、日本建築士上学会
(一財)建築保全センター、(一財)建材試験センター
(一財)日本建築総合試験所、(一財)土木研究センター

期日：2019年6月11日(火) 09:45~17:30
会場：東京都江東区亀戸2-19-1

江東区亀戸文化センター(カメラアブラザ)
ミニシンポジウム ホール 3階
懇親会 大研修室 2階

参加費：鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録団体会員：無料
鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録個人会員：無料
講演者：無料 協賛学会会員：無料
上記以外の方：2,000円 学生：無料
懇親会：18:00~20:00 懇親会費：5,000円

問合先：(一社)日本非破壊検査協会 学術部 学術課 蒲生康一
TEL 03-5609-4015, FAX 03-5609-4061
E-mail:gamou@jsndi.or.jp

プログラム

9:45~ 9:50 開会の挨拶
RC構造物の非破壊試験部門主査(日本大学) 湯浅 昇

9:50~10:10 NDIS2426-2の概要説明
NDIS2426-2原案作成準備WG委員長(大阪大学) 鎌田敏郎

10:10~11:10 セッションI

座長 内田慎哉(富山県立大学)

降雨弾性波を利用したRC床版の非破壊検査

(株)東芝 ○高峯英文、渡部一雄、京都大学 塩谷智基
衝撃弾性波法(伝搬時間差法)の内部空隙探査を適用したコンクリート構造物の品質管理

リック(株) ○岩野聡史
大成建設(株) 堀口賢一、リック(株) 坂本良憲、實藤大夫
衝撃弾性波法(電磁パルス法)を用いたRC構造物の劣化診断

(株)アマミック ○高鍋雅則、三輪秀雄、加賀敏明、和高修三
衝撃弾性波法を用いた漁港施設の簡易機能診断手法

(国研)水産工学研究所 ○三上信雄、水産庁 中村克彦
日本ミクニヤ(株) 藤田孝康
(株)東洋計測リサーチ 山下健太郎、東海大学 笠井哲郎

11:20~12:05 セッションII

座長 森濱和正(ものづくり大学)

新設構造物の圧縮強度試験への衝撃弾性波法の適用事例

(株)大進コンサルタンツ ○炭谷浩一
リック(株) 岩野聡史、ものづくり大学 森濱和正
衝撃弾性波試験のビッグデータ分析による材齢・弾性波速度・強度に関する考察

(株)土木管理総合試験所 ○井口達也、松山雄紀、犬塚祐一朗
深山 哲、森本雄介

衝撃弾性波による現場打橋梁箱桁コンクリートの圧縮強度調査事例

中国 武漢路通市政工程质量检测中心 ○徐 光大、汪 勇

13:00~14:00 基調講演

座長 藤原規雄(国際建設技術研究所)

Society5.0の実現と建設分野の役割

東北大学 久田 真

14:15~15:45 セッションIII

座長 岩野聡史(リック(株))

透過法衝撃弾性波法による漁港施設の内部欠陥診断手法の検討

日本ミクニヤ(株) ○藤田孝康
(一社)水産土木建設技術センター 松本 力
東海大学 斎藤将貴、笠井哲郎
(株)アルファ水工コンサルタンツ 奥野正洋
(一財)漁港漁場漁村総合研究所 加藤広之

衝撃弾性波法(多重反射法)の内部空隙探査を適用したシールドトンネルの維持管理

リック(株) ○片岡繁人、岩野聡史、坂本良憲、實藤大夫

衝撃弾性波を用いた床版の水平ひび割れ検出精度の検証

西日本高速道路エンジニアリング中国(株) ○大田一成、山本雅行
西日本高速道路(株) 横山和昭

上面増厚工法施工後に再劣化したRC床版の損傷評価に関する基礎的研究

大阪大学 ○鈴木 真、寺澤広基、服部晋一、鎌田敏郎

供用中の鋼板接着補強RC床版における弾性波による内部損傷の非破壊調査

神戸市みなと総局 ○一色智彦
大阪大学 鈴木 真、藤原理絵、鎌田敏郎

3次元弾性波トモグラフィによるASR劣化したコンクリート橋脚の内部損傷評価

京都大学 ○麻植久史、塩谷智基
(株)新日本コンサルタンツ 吉野昌吾

15:55~17:25 セッションIV

座長 久保元樹(日東建設(株))

表面波トモグラフィを用いた漏水補修箇所のモニタリング

(株)CORE技術研究所 ○小椋紀彦、小西雄治、Sagradyan Artur
京都大学 塩谷智基

衝撃弾性波法を用いたコンクリートダム堤体の水平打継目調査

(独)水資源機構 ○市川滋己
(株)ダイヤコンサルタンツ 永井哲夫
大阪大学 鎌田敏郎

実橋梁PC桁での衝撃弾性波法によるPCグラウト充填評価方法に関する研究

富山県立大学 ○内田慎哉
大阪大学 鎌田敏郎

実構造物におけるひび割れ深さの推定精度

八千代エンジニアリング(株) ○野田一弘、中島道浩、山本浩貴
東京都建設局 粟本太郎

衝撃弾性波法(電磁パルス法)を用いたあと施工アンカーの評価

(株)アマミック ○加賀敏明、三輪秀雄、高鍋雅則、和高修三
芝浦工業大学 濱崎 仁、(一財)建材試験センター 佐藤混起

鋼球打撃周波数へのHertz則の適用に関する考察

(独)日本高速道路保有・債務返済機構 ○菅野 匡
(株)東洋計測リサーチ 山下健太郎
(一社)ITECS技術協会 境 友昭

17:25~17:30 閉会の挨拶

NDIS2426-2原案作成準備WG幹事(徳島大学) 渡辺 健

注)上記プログラムは、やむを得ない事情により変更になる場合があります。

講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。撮影される場合は、事前に登壇者の了承を得た上で、登壇前に座長へ申し出るようお願いいたします。